

2014, 2019, 2024 年度岩木健康増進プロジェクト健診に ご参加いただいた皆様へ

下記の研究に用いるため、皆様の情報を利用させていただきますので、お知らせいたします。

研究課題名：

変形性股関節症の成因・進行に関する疫学調査

研究の目的：

変形性股関節症（股 OA）発症に関連する危険因子として、生まれながらの形態的な特徴の他に、職業や、スポーツ活動、肥満などの環境因子が関連すると報告されています。わが国における股 OA の有病率は女性で高く、初診時年齢は 50 歳代が最も多く次いで 60 歳代と報告されており、骨密度低下が危惧される年齢に発症するにもかかわらず、股 OA 発症と骨代謝との関連を調査した報告は多くありません。また、股 OA の進行予測因子としては、年齢、肥満、股関節痛、変形性股関節症の程度の分類である Kellegren-Lawrence 分類で、グレード 2 以上などが報告されています。本研究の目的は、地域一般住民における 5 年ないし 10 年の縦断研究により、X 線上の股 OA 発生および進行に関連する因子を、網羅的なデータを用いて解明することです。

研究実施期間： 実施許可日 ~ 2029 年 3 月 31 日

対象となる方： 2014, 2019, 2024 年の岩木健康増進プロジェクト健診に参加された方
利用させていただきたい情報について

この研究では、「岩木健診データベース」に保管されている健診データを使用します。このデータはお名前や住所などの個人情報と切り離され、番号がつけられた状態で管理されています。研究者がお名前と番号の対応表を見ることはなく、プライバシーは守られています。

研究では以下の情報を利用いたします。

- ・ 個人記録表
- ・ 体組成
- ・ 健康調査票
- ・ 血液検査データ・尿検査データ
- ・ BDHQ
- ・ SF-36 スコアリング
- ・ FFQ 読み取り素データ
- ・ 認知機能検査
- ・ 更年期症状、初経年齢、閉経年齢データ
- ・ 産婦人科アンケート
- ・ エクオール（尿）
- ・ 整形外科学講座データ（身体診察、橈骨 DXA、整形外科問診、X 線データ等）
- ・ 踵骨の音響的骨評価値（OSI）

集めたデータを分析して、X 線検査の結果とその他の網羅的なデータとの関係を調べます。研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対

象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。また、本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、「情報利用提供停止願」を提出してください。その後、あなたの情報は研究対象から除外されます。ただし、ご連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

本件連絡先	弘前大学大学院医学研究科 整形外科学講座 助教 荒木 亮 住所: 036-8562 青森県弘前市在府町 5 TEL: 0172-39-5083 FAX: 0172-36-3826 Mail: araryo1216@hirosaki-u.ac.jp
情報利用停止願送付先	弘前大学大学院医学研究科附属健康・医療データサイエンス研究センター 医療データ解析学講座 教授 玉田 嘉紀 住所: 036-8562 青森県弘前市在府町 5 TEL: 0172-39-5037 (代表) FAX: 0172-39-5205